

法人会カップ2022
U-12福井県少年サッカー選手権大会
実施要項（第2稿）

1. 趣 旨

本大会は、福井県少年サッカーの水準向上と普及振興、ならびに相互の親睦を深めサッカーを通じ少年たちの心身を鍛え、フェアプレーの精神を養い、正しく力強く生きる人間に育てることを目的とする。

2. 名 称

法人会カップ2022 U-12福井県少年サッカー選手権大会

3. 主 催

一般社団法人福井県サッカー協会

4. 共 催

F B C福井放送

5. 主 管

一般社団法人 福井県サッカー協会第4種委員会 ・ NPO法人 福井市サッカー協会 ・ 越前市サッカー協会
鯖江市サッカー協会 ・ 坂井市サッカー協会 ・ あわら市サッカー協会 ・ 大野市サッカー協会
勝山市サッカー協会 ・ 敦賀市サッカー協会 ・ 小浜市サッカー協会

6. 特別協賛

福井県法人会連合会

7. 後 援

福井新聞社

8. 協 力

株式会社モルテン（予定） ・ 株式会社 P & P 浜松（予定）

9. 期 日

2022年7月2日（土） ・ 3日（日） ・ 16日（土） ・ 18日（祝月）

10. 会 場

<1・2回戦> 7月2・3日 … 日東シンコースタジアム丸岡人工芝グラウンド（少年ピッチ2面）
<準々決勝・準決勝> 7月 16日 … 武生特殊鋼材ドリームサッカー場（人芝・少年ピッチ2面）
<三決・決勝> 7月 18日 … 鯖江市東公園陸上競技場（天芝・少年ピッチ1面）

1 1. 参加資格と条件

- ① 大会実施年度の公益財団法人日本サッカー協会（以下、JFAという）へ加盟登録したチームであり、かつ一般社団法人 福井県サッカー協会第4種委員会（以下、FFA4種という）に加盟登録したチームであること。
- ② 「参加選手」は、上記①に加盟登録チームに所属する選手で、「JFA」発行の選手証または電子登録証の写し（写真が貼付または登録されたもの）を有する選手であり、かつ、「FFA4種」に個人登録した2010年4月2日以降に生まれた選手であること。（ただし、小学校在学中の選手には、この年齢制限を適用しない）
- ③ 大会実施年度の「JFA U-12福井県サッカーリーグ2022」（カテゴリーU-12）「以下、U-12リーグという」のA～Gグループに参加していること。
- ④ 選手は健康診断を受け、医師の許可と保護者の同意を得、スポーツ傷害保険に加入していること。

1 2. 出場チーム数

32チーム

1 3. 出場条件

2022年4月2日（土）～6月12日（日）の期間内で、U-12リーグの1回戦をすべて終了したチームの内から

- ① 各グループの1位～4位 … 28チーム
- ② A,Bグループの5位同士 … 上位1チーム
C,Dグループの5位同士 … 上位1チーム
E,Fグループの5位同士 … 上位1チーム
Gグループの5位 … 1チーム

(1) 学校行事で出場辞退が生じた場合は、以下の順での繰り上げ出場とする。

- ① 同グループ内の次順位チーム
- ② 地区代表者が推薦するチーム

(2) 新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、1回戦のすべてが終了できない場合は、第4種委員会で協議し、出場枠を決定する。

1 4. U-12リーグのグループと参加数及び出場枠

地 区	坂井	坂井・福井	福井		丹南・福井	丹南	嶺南
グループ	A	B	C	D	E	F	G
チーム数	8	8	8	8	7	7	9
出場枠① 1～4位	4	4	4	4	4	4	4
出場枠② 5位	1		1		1		1

1 5. 大会形式

出場32チームでノックアウト方式のトーナメント戦を行う。なお、U-12リーグの同グループ内のチーム同士は1回戦で対戦しないものとする。

1 6. 競技規則

JFA「8人制サッカー競技規則 [2020.12.01]」に準ずる。

1 7. 競技会規定

以下の項目については本大会の規定を定める。

(1) 競技のフィールド

競技場（単位:m=メートル）

- ・ 大 き さ 縦 68m、横 50m とする。
- ・ ゴールエリア 各ゴールポスト内側からゴールライン上 4m とその地点より垂 4m を囲む長方形のエリア。
- ・ ペナルティーエリア 各ゴールポスト内側からゴールライン上 12m とその地点より垂直 12m を囲む長方形のエリア。
- ・ センターサークル ハーフウェーラインの中央より半径 7m の正円。
- ・ ペナルティーアーク 半径の 7m の半円弧。
- ・ ペナルティーマーク ゴールライン中央より垂直に 8m の地点。
- ・ ゴール 内側の長さが、ゴールポスト 2.15m、クロスバー 5m。
- ・ 交代ゾーン ベンチ側タッチラインのハーフウェーラインを挟んで 3m ずつ設ける。フィールドの表面は、人工芝または天然芝とする。

(2) ゴール：5m×2.15m（少年用サッカーゴール）

(3) 試合球：JFA 4 号公認球

(4) 競技者の数

- ① 8 人の競技者（うち 1 人はゴールキーパー）が試合に出場できる。
- ② 一方のチームが 6 人に満たない場合は試合を開始しないものとし、没収試合（0-3）とする。また、試合中に怪我等により人数不足が生じた場合は、6 人に満たなくなった時点で没収試合（0-3）とする。ただし、終了時点での得点差が 3 点以上の場合、そのスコアを採用する。
- ③ 一方のチームが 8 人に満たない場合、両チーム合意の上、極力両チーム同数とする。
- ④ 試合に出場できる人数は原則 16 名以内とし、ベンチには最大 8 人の交代要員が入ることができる。
- ⑤ 当日参加可能な選手数に合わせて、両チームが事前に合意、FFA 4 種に事前申請し許可を得られた場合に限り、試合に出場できる人数およびベンチに入れる人数を変更することができる。

(5) ベンチ入りできる役員の数

すべての試合においてエントリー表に記載されている役員の内、3 名以内とする。

（1 名以上が JFA 公認指導者ライセンス D 級コーチライセンス以上を有すること）

(6) テクニカルエリア：設置する。

その場合、都度ただ 1 人の役員のみが、戦略的指示を伝えることができる。

(7) 選手交代試合前に提出されたメンバー表の選手において自由な交代ができる。

- ① 交代を行うことができる数：三位決定戦及び決勝戦までは、制限なし
- ② 交代要員の数：原則 8 名（三位決定戦及び決勝戦のみ）
- ③ 交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。

(8) 選手交代

【フィールドの競技者の交代の手続き】

- ① 交代によって競技のフィールドから退く競技者は、交代ゾーンからフィールドの外に出る。
- ② 交代によって競技のフィールドに入る競技者は、交代ゾーンから競技のフィールドに入る。
- ③ 交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず、行うことができる。
- ④ 交代について、主審の承認を得る必要はない。

【ゴールキーパーの交代の手続き】

- ① ボールがアウトオブプレーになった時に、主審に通知し、主審の承認を得て交代を行う。
- ② 交代して退くゴールキーパーは、境界線の最も近い地点から競技のフィールドの外に出る。
- ③ 代わりに入るゴールキーパーは、ハーフウェーラインのところから競技のフィールドに入る。

【フィールド上の競技者とゴールキーパーの入れ替え】

- ① ボールがアウトオブプレーになった時に、主審に通知し、承認を得て入れ替えを行う。

(9) ユニフォーム

JFA ユニフォーム規程に準じ、以下については 2020.3.18.JFA 通達の緩和規定を採用する。

- ① 本競技会に登録した 1 着以上のユニフォーム（シャツ、ショーツ及びソックス）を試合会場に持参し、着用しなければならない。（2 着以上の持参が好ましい。）
- ② ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても、本競技会主催者が認める場合、主たる色が同系色であれば着用することができる。（ビブス等も可）
- ③ ゴールキーパーのユニフォームについて、ショーツ、ソックスはフィールドプレーヤーと同系色でも良いものとする。
- ④ 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合においていずれのチームがビブス等を着用することを決定する。
- ⑤ ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合ソックスと同色でなくともよい。
- ⑥ アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- ⑦ アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- ⑧ ユニフォームおよびアンダーシャツ、アンダーショーツ、タイツの主たる色は、審判員と明確に区別がつくように、黒色、紺色以外とする。

(10) メンバー表

大会申込時に提出されたエントリー表のメンバー表のコピーを使用する。先発を○で囲み（三位決定戦及び決勝戦の交代要員は原則 8 名以下）ベンチ入りしない選手とチーム役員（監督・コーチのベンチ入りは 3 名以下）は横線で抹消すること。更に必要事項を記入し、試合毎に試合時間 60 分前までに 1 部を本部に提出すること。ただし、3 位決定戦・決勝戦においては、60 分前のマッチコーディネーションミーティングに監督または代表者が、6 部提出すること。なお、ベンチ入りできる選手の数はエントリー表記載の全員が可能とする。

(11) 選手証または電子登録証の写し（写真が貼付または登録されたもの）

1 回戦から決勝戦まで 1 日 1 回提出し、本部にて選手確認を行う。なお、当日の初戦 60 分前までに選手確認を終えておくこと。

(12) 怪我の予防：大会期間中の傷害事故については、チームが責任をもって対処すること。

(13) 試合時間

- ① 試合時間は40分（前後半各20分）とする。
ハーフタイムのインターバルは5分間とする。（前半終了から後半開始まで）ただし、三位決定戦と決勝戦においては7分間とする。
- ② 規定の試合時間内に勝敗が決しない場合
1回戦から三位決定戦までは、ペナルティキック方式（3人）により勝利チームを決定する。決勝戦のみ10分間（前後半各5分）の延長戦を行い、なおも決しない場合は、ペナルティキック方式（3人）により勝利チームを決定する。延長戦に入る前のインターバルは5分間とする。（後半終了から延長前半開始まで）ペナルティキック方式に入る前のインターバルは3分間とする。
- ③ アディショナルタイムの表示を行う。（決勝戦のみ）
- ④ 本競技会主催者の判断により、Cooling Breakを設定する場合がある。
- ⑤ WGBTの数値に関わらず、前半・後半それぞれ、1回の飲水タイムを設ける。
- ⑥ 飲水タイム、Cooling Breakは3分間とする。いずれも試合の時間には含まれないものとする。

(14) 審判員

- ① 1回戦から準決勝戦までは、1人の主審と2人の副審と第4の審判員が指名される。
- ② 三位決定戦及び決勝戦は、1人の主審と補助審が指名される。

(15) 負傷者の対応：主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場を許可される。

(16) ゴールキーパーユニフォーム

ゴールキーパーの負傷退場等により、緊急避難的にフィールドプレーヤーがゴールキーパーに代わる場合については、その競技者の番号等の表示を義務付けるものではない。ただし、本大会においては以下の順序によりシャツを着用すること。

- ① 出場していたゴールキーパーが着用していたシャツ
- ② サブのゴールキーパーシャツまたは、サブのフィールドシャツ
- ③ 他の競技者と区別できる色のシャツ（違う番号でも構わない）
- ④ ビブス等

(17) COVID-19に対する対策として、JFAのガイドラインと照らし合わせながら、できる限りの対策を講じる。

18. 審判

- (1) 準決勝戦は、主審のみ一般社団法人福井県サッカー協会審判委員会派遣審判員（以下、協会審判員）が行う。また、三位決定戦及び優勝決定戦は、主審及び補助審を協会審判員が行う。なお、準々決勝戦以下の試合については帯同チーム審判員が行う。
- (2) 本競技会の全ての試合において主審を務める者は、JFAサッカー審判資格3級以上を所持していること。
- (3) 主審は、試合後審判報告書を本部へ提出し、第4種委員会審判長がそれをまとめる。
- (4) 割り当てられた試合の審判員は、60分前に本部又は審判席に集合すること。また、主審はユニフォームの決定を行うとともに審判員と打ち合わせを充分に行うこと。
- (5) メンバーチェックは、試合時間に遅れないように行うこと。
- (6) 審判員は正装で行うこと。（シャツ、パンツ、ストッキング、資格ワッペン、リスペクトワッペン）
- (7) 審判員は、審判証を必ず持参して下さい。

19. 懲 罰

- (1) 本大会は懲罰規定上の同一競技会とみなし、出場停止処分はトーナメント内において順次消化する。
- (2) 本競技会は、FFA「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。
- (3) 大会規律委員会の委員長は第4種委員長とし、委員については委員長が決定する。
- (4) 本競技会期間中に警告を2回受けた選手は、本大会の次の1試合に出場できない。
- (5) 本競技会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。
- (6) 競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止すること。
- (7) 本協会諸規程および本記載事項にない事例に関しては、大会規律委員会にて決定する。

20. 組合せ

第4種委員会で決定する。

21. 開・閉会式

開会式は行わない。閉会式は、ベスト4以上の参加全選手が参加して行なう。ただし、新型コロナウイルス感染症の状況により手法を変更する場合がある。

22. 表 彰

- (1) 優勝チームには、表彰状、優勝旗、優勝カップ、トロフィーを授与する。
- (2) 準優勝・第三位・第四位チームには、表彰状とトロフィーを授与する。

23. 大会運営

第4種委員会、各地区役員、担当地区チーム、出場全チームで協力して行う。

24. そ の 他

- (1) 本競技会決勝戦は、FBC福井放送で録画放映される。
- (2) 抽選会は行わない。トーナメント戦での組合せは第4種委員会及び各地区代表で決定する。
- (3) U-12リーグ参加全チームは、法人会連合会よりの「アンケート」の回答・提出をお願いします。
※「アンケート」は、U-12リーグ参加全チームの連絡先にメール配信します。
 - ⇒ メール受信後、アンケート用紙をU-12リーグエントリー人数分印刷し選手に配布
 - ⇒ チーム内でアンケート用紙を回収し、各地区代表者に原本を提出。(提出期限7月2~3日)
 - ⇒ 各地区代表者はアンケートを集約し、7月16日までに第4種委員長に提出
 - ⇒ 第4種委員長はアンケート集約後、7月18日までにFBC福井放送に提出

25. 報道関係への試合結果報告先

大会事務局は試合結果を各報道機関へ速やかに報告すること。

※試合当日の結果を取りまとめ同日19時頃までに報告すること。

- FBC 福井放送 Eメール : matsumoto@fbc.jp
- 福井新聞社 Eメール : undou@fukuishimbun.co.jp
- 日刊県民福井 Eメール : henshu@kenmin-fukui.co.jp
- 大会事務局 Eメール : shintobasc@yahoo.co.jp
- 第4種事務局 Eメール : shinji-y@mtf.biglobe.ne.jp
- 第4種委員長 Eメール : 1325kai@gmail.com

26. 大会参加申込

- (1) 選手・役員のエントリー数は制限しない。なお、役員のうち1名を監督とすること。
- (2) 参加チームは、所定の書式でエントリー表をメールに添付し、第4種委員会事務局および大会事務局に送付すること。
- (3) 提出期限 : 2022年6月16日(木) ※参加費振込みも同日内

27. 参加料

5,000円 / 1チーム

28. 大会参加申込

- (1) エントリー表
 - 送付先① : 第4種委員会事務局 吉岡 親示
携帯 : 090-2611-1944 E-mail : shinji-y@mtf.biglobe.ne.jp
 - 送付先② : 大会事務局 山口 浩幸 (神鳥SC)
携帯 : 090-3767-6239 E-mail : shintobasc@yahoo.co.jp
- (2) 参加費
 - 振込先 : 【加入者名】福井県サッカー協会 参加料
【口座番号】00720-9-74968 (郵便口座)
※ 郵便局備付の青色印字の振込票
※ 他金融機関からの払込用口座番号 : 店番079 当座0074968

29. 問い合わせ先

第4種委員会委員長 甲斐 秀治
携帯 : 090-2122-7612 E-mail : 1325kai@gmail.com